

平成29年度 公益財団法人 酒田市美術館 事業報告書

公益事業

1. 展示事業

展示事業は、収蔵作品による計画的な一般展示と、国内外の優れた美術作品の紹介、及び、子どもにも喜ばれる展示を加味した特別展示の二本立てとして実施した。

(1) 一般展示

収蔵作品の中から、森田茂氏の「風景」「黒川能」など新田嘉一コレクション、酒田市所蔵作品、斎藤長三作品、佐藤昌祐作品、高橋剛作品などを展示した。

(2) 特別展示

展覧会名	期 間	入館者数
① 酒田市美術館収蔵品展 ～生誕110年森田茂と新田嘉一 コレクション～	平成29年 3月18日～4月16日	935人
② アルフォンス・ミュシャ展	4月22日～5月28日	10,002人
③ 昭和の洋画を切り拓いた若き情 熱～1930年協会から独立へ～	6月3日～7月9日	2,208人
④ ダンボールアート遊園地 ～深海生物探検隊！～	7月15日～8月27日	17,235人
⑤ リマスターアートによる19世紀 のパリ、色彩の時代展 ～モネ、ルノワール、ゴッホ、セ ザンヌなどオルセー美術館の名 品を臨場鑑賞～	9月2日～10月9日	4,539人
⑥ 第72回県美展酒田巡回展 第59回こども県展	11月8日～11月13日	1,513人
⑦ 興福寺の柱絵と畠中光享展	11月18日～12月24日	2,661人

一般・特別展示観覧者数	45,553人	(開館以来の観覧者数 1,130,832人)
市民ギャラリー観覧者数	8,648人	
喫茶利用者数	4,658人	
総入館者数	58,859人	

2. 美術品管理事業

(1) 収蔵作品について、引き続きその状態調査を行い、美術品管理台帳の整備をすすめながら、安全かつ適正な状態で保存するよう努めた。

(2) 収蔵庫・展示室の温湿度管理

3. 教育普及活動

(1) ワークショップの開催

期 日	内 容	講師名	参加人数	場 所
5月7日	「ミュシャ風模様のランチ ョンマットを作ろう」	新田佳奈子氏 (山形県立酒田光陵高 等学校 教諭)	12人	ミーティング ルーム
5月21日	「室内装飾パネル作り」	奥山春名氏 (おえかきアドバイザー)	11人	ミーティング ルーム
8月5日	「ゆらゆらカラフル海の生 き物を作って吊るそう!」	やまがたこどもアトリ エ	67人	エントランス
9月18日	「印象派の描き方(筆触分 割)で絵を描こう!」	工藤幸治氏 (洋画家)	19人	展示室内
10月7日	「古布に押絵を貼ってみよ う!」	工藤幸治氏 (洋画家)	9人	ミーティング ルーム

(2) ギャラリートークの開催

期 日	特 別 展 名	講 師 名	参加人数	会 場
3月18日	酒田市美術館収蔵品展	当館学芸員	172人	各展示室
3月26日	酒田市美術館収蔵品展	当館学芸員	27人	各展示室
4月22日	アルフォンス・ミュシャ展	尾形寿行氏 (コレクター)	115人	各展示室
4月27日	アルフォンス・ミュシャ展	当館学芸員	25人	各展示室
5月4日	アルフォンス・ミュシャ展	当館学芸員	52人	各展示室
5月5日	アルフォンス・ミュシャ展	作品解説員 (女子美術大学同窓会 山形支部会員)	43人	各展示室
5月6日	アルフォンス・ミュシャ展	作品解説員 (女子美術大学同窓会 山形支部会員)	46人	各展示室
5月11日	アルフォンス・ミュシャ展	当館学芸員	28人	各展示室

5月13日	アルフォンス・ミュシャ展	当館学芸員	54人	各展示室
5月14日	アルフォンス・ミュシャ展	当館学芸員	64人	各展示室
5月18日	アルフォンス・ミュシャ展	当館学芸員	33人	各展示室
5月25日	アルフォンス・ミュシャ展	当館学芸員	41人	各展示室
5月28日	アルフォンス・ミュシャ展	尾形寿行氏 (コレクター)	72人	各展示室
6月11日	昭和の洋画を切り拓いた若き情熱	当館学芸員	17人	各展示室
6月18日	昭和の洋画を切り拓いた若き情熱	当館学芸員	37人	各展示室
9月3日	リマスターアートによる19世紀のパリ、色彩の時代展	久保田光巖氏 (アルステクネ)	109人	各展示室
9月9日	リマスターアートによる19世紀のパリ、色彩の時代展	当館学芸員	66人	各展示室
9月10日	リマスターアートによる19世紀のパリ、色彩の時代展	当館学芸員	71人	各展示室
9月16日	リマスターアートによる19世紀のパリ、色彩の時代展	作品解説員 (女子美術大学同窓会 山形支部会員)	42人	各展示室
9月17日	リマスターアートによる19世紀のパリ、色彩の時代展	作品解説員 (女子美術大学同窓会 山形支部会員)	81人	各展示室
9月18日	リマスターアートによる19世紀のパリ、色彩の時代展	当館学芸員	40人	各展示室
9月23日	リマスターアートによる19世紀のパリ、色彩の時代展	当館学芸員	47人	各展示室
9月30日	リマスターアートによる19世紀のパリ、色彩の時代展	当館学芸員	32人	各展示室
10月8日	リマスターアートによる19世紀のパリ、色彩の時代展	当館学芸員	124人	各展示室

10月9日	リマスターアートによる 19世紀のパリ、色彩の時代展	当館学芸員	72人	各展示室
11月18日	興福寺の柱絵と畠中光享展	畠中光享氏 (日本画家)	43人	各展示室
11月19日	興福寺の柱絵と畠中光享展	畠中光享氏 (日本画家)	65人	各展示室
11月23日	興福寺の柱絵と畠中光享展	当館学芸員	40人	各展示室
12月9日	興福寺の柱絵と畠中光享展	興福寺僧侶 (多川執事長)	46人	展示ホール
12月10日	興福寺の柱絵と畠中光享展	興福寺僧侶 (多川執事長)	53人	展示ホール
12月16日	興福寺の柱絵と畠中光享展	興福寺僧侶 (辻執事)	92人	展示ホール
12月17日	興福寺の柱絵と畠中光享展	興福寺僧侶 (辻執事)	104人	展示ホール
12月24日	興福寺の柱絵と畠中光享展	畠中光享氏 (日本画家)	134人	各展示室

(3) 記念講演会の開催

期 日	特別展名	内 容・講 師 名	参加 人数	会 場
12月3日	興福寺の柱絵と畠中光享展	対談「興福寺中金堂の再建と法相祖師画について」 講師：多川俊映師（興福寺貫首）、有賀祥隆氏（東北大学名誉教授）	62人	展示ホール

(4) ミュージアムコンサート・サイン会・その他

期 日	内 容	講 師 名 他	参加 人数	会 場
3月18日	酒田市美術館収蔵品展 「テーブルカット・セレモニー」	テーブルカット（新田名誉理事長、丸山市長、中村理事長、工藤芸文協会会長）	145人	市民ギャラリー
9月30日	リマスターアートによる 19世紀のパリ、色彩の時代展 「開館20周年記念ミュージアムコンサート」	伊藤幸恵氏 (フルート) 海藤陽子氏 (ピアノ)	95人	展示ホール

(5) 子ども美術展の開催

酒田飽海造形教育連盟と共催 平成30年1月31日～2日12日入館者 1,365人
関連企画として【つちだよしはると子ども美術展】を同時開催

4. 美術館PR事業

- (1) 新聞、雑誌、テレビ、ラジオ等へ出来るだけ掲載・放送してもらうよう積極的に依頼活動をした。
- (2) チラシ、ポスターによるPRにあたっては、より効率性を高めるため、直接持参してお願いするよう努めた。

5. 調査研究事業

所蔵作品、特別展の作品・作家その他に関する調査、研究

6. 酒田市美術館20周年記念事業

日時 平成29年9月24日(日) 午後2時30分

会場 ガーデンパレスみずほ

- (1) 記念式典 午後2時30分～(出席者92名)

記念講演会

講師 銭谷眞美氏(東京国立博物館館長)

演題「地方美術館の役割」

- (2) 記念祝賀会 午後4時40分～(出席者81名)

- (3) 開催経費

経費 1,341,499円

会費収入 270,000円(54名分)

美術館負担分 144,499円

受託収入 927,000円

7. 委託事業

当館の維持管理業務

収益事業

1. サービス提供事業

(1) 観光情報の提供

酒田市観光パンフ、他館のチラシ、その他

(2) 物品販売

- ①本館オリジナルグッズ（絵葉書、図録、クリアファイル、一筆箋）
- ②図録、所蔵作品や作者関連の書籍、展示関連グッズ
- ③地元出版物で、本館で販売可能と思われるもの

2. 施設提供（貸館）事業

市内外の美術愛好家（個人・団体）の発表の場、学習の場として、出来るだけ多く市民ギャラリーを開放するよう努めた。

（「平成 29 年度市民ギャラリー入館者集計」参照）